



製品名 取替用こたつヒーター YHF-HD605E

こたつの「品名」および「形名」は
天板を外し、こたつ本体上面の貼付け
ラベルをご参照ください。

お客様へのお願い

この商品はこたつ専用の交換ユニットです。
こたつ以外の用途には絶対に使用しないで
ください。

最新情報はオリジナルブランドページ

YAMAZEN BOOKを
チェック!



随時情報を更新中!

取扱説明書・保証書

このたびは弊社商品をお買い上げいただき、まことに
ありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用前に「安全上のご注意（1～5ページ）」を
必ずお読みください。
- 保証書は裏表紙についています。
「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、
大切に保管してください。
- この商品は日本国内専用で、海外ではご使用いた
だけません。
This appliance is designed for domestic use in Japan
only and cannot be used in any other country.
- 取扱説明書のイラストと実際の製品の形状が異なる
場合があります。

もくじ

ご 使 用 前 に

- 安全上のご注意・・・・・・・・・・1～5
危険・警告・注意
- 各部のなまえ・・・・・・・・・・6～7

取 替 え 方

- ヒーターユニット取替前の確認・・・・・・9
- ヒーターユニットの取替方法・・・・10～11

使 い 方

- ご使用の準備・・・・・・・・・・12
- ご使用の順序・・・・・・・・・・13
- こたつの使い方・・・・・・・・・・14
- 知っておいていただきたいこと・・15




必 要 な と き に

- お手入れと保管の方法・・・・・・16
- 故障かな?と思ったら・・・・・・16
- 仕様・・・・・・・・・・17
- 保証とアフターサービス・・・・18
- 保証書・・・・・・・・・・裏表紙



安全上のご注意（必ずお守りください）

人への危害や財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して説明しています。

 危険	「死亡や重傷を負う恐れがあり、かつその度合いが高い内容」です。
 警告	「死亡や重傷を負う恐れがある内容」です。
 注意	「傷害を負うことや財産の損害が発生する恐れがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

	してはいけない「禁止」内容です。
	実行しなければならない「強制」内容です。

危険

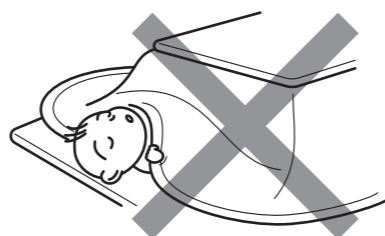
低温やけど・脱水症状の恐れあり



使用温度を低めにし、ときどき体を動かすなど、使用状態に異常がないか周囲の方が常に注意してください。次のような方がお使いのときは、特に注意してください。

強制

- ◆ 乳幼児
- ◆ ご自身で温度調節のできない方・皮ふ感覚の弱い方
- ◆ お子様、お年寄り、ご病人
- ◆ ねむけをさそう薬を服用された方
(かぜ薬、鼻炎薬、睡眠薬、抗不安薬など)
- ◆ 過度の飲酒をされた方、疲労の激しい方



禁止

就寝用暖房器具として使用しないでください。

- 低温やけどの恐れがあります。

■ 低温やけどとは

比較的低い温度（40～60℃）でも皮ふの同じ場所を長時間暖めていると、赤いはん点ができたり水ぶくれを起こしたりすることをいいます。

万一、低温やけどをされたときは、直ちに専門医の診断を受けてください。

保証とアフターサービス

保証について

■ この製品には保証書がついています。

保証書はお買い上げの販売店で「販売店名」と「お買い上げ日」を記入してお渡しします。所定事項の記入および記載事項をご確認のうえ、大切に保管してください。

■ 保証期間はお買い上げ日から1年間です。

保証書の記載内容によりお買い上げの販売店が修理いたします。なお保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

■ 保証期間経過後の修理は販売店にご相談ください。

修理によって機能が回復、維持できる場合は、お客様のご要望により有料にて修理いたします。費用など詳しいことはお買い上げの販売店にご相談ください。

■ ヒーターユニットの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年間です。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスについて

■ 使用中に異常が生じた場合は直ちに電源プラグを抜き、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。

■ アフターサービスについてご不明な場合、その他お困りの場合は、お買い上げの販売店またはお客様相談窓口にご相談ください。

■ 転居や贈答品、その他お買い上げの販売店でアフターサービスが受けられない場合は、お客様相談窓口にご相談ください。

個人情報の取り扱いについて

■ お客様の個人情報や相談内容を、ご相談への対応や確認などのために利用いたします。またその記録を残すことがあります。

■ その際に得た個人情報や相談内容は適切に管理いたします。

■ 修理等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。

お客様相談窓口

こたつに関するご相談は

山善サポートセンター



0570-00-2112

※ナビダイヤルは一部の電話ではご利用になれない場合がございます。

受付時間：月～金曜日 午前 10:00～午後 5:30
(土・日曜日・祝日・年末年始は休ませていただきます。)

メールでのお問い合わせ：

E-mail : support@qriom.com

ヒーターユニット、電源コードに関するご相談は

メトロ電気工業株式会社

〈消費者サービス係〉

【受付時間】9時～12時/13時～17時（平日）
〒446-0045 愛知県安城市横山町寺田11番地1



0800-300-0520

IP電話でのご利用は・・・0566-75-5062

- ・音声案内に従って操作してください。
- ・サービス向上のため、音声を録音させていただいております。
- ・フリーコールがお使いになれない場合は、0566で始まる番号をお使いください。
- ・土日祝日、年末年始、盆は休業させていただきます。

ヒーターユニット仕様

型番	YHF-HD605E
電源	交流 100 V 50-60 Hz
消費電力	最大 600 W 最小 90 W
ヒーター	U字形ハロゲンヒーター
ファン・モーター	プロペラファン・誘導電動機
温度制御	感熱抵抗素子による位相制御
安全装置	本体：温度ヒューズ／電源コード：電流ヒューズ
標準寸法	幅 29 cm × 奥行き 29 cm × 高さ 4.1 cm
標準重量	約 1.5 kg
コード	ICリモコン (KEC43) 丸打ちコードタイプ 3 m ^{*4}

目盛り	強	弱
1時間あたりの標準消費電力量 ^{*1}	約 180 Wh	約 70 Wh
1時間あたりの電気代 ^{*2}	約 4.9 円	約 1.9 円
こたつ側面の温度の目安 ^{*3}	約 65 °C	約 42 °C

- ※1～3の使用環境は室温20°C、幅80cm×奥行き80cm×高さ34cmのこたつに厚さ5cmのふとんを掛け、人が入らない状態で5時間運転させたときの値です。実際の使用状況や使用環境によって変わります。
- ※1 …… 5時間運転した時の1時間当たりの平均値です。
- ※2 …… 新電力料金目安単価1kWhあたり27円(税込)で計算しています。実際の電気代は、電力会社との契約内容などで変わります。
- ※3 …… 5時間運転後に測定した値です。
- ※4 …… 電源コード交換の際には、メトロ電気工業製こたつコード「BC-KEC43」をお買い求めください。
- 改良のため、仕様は予告なく変更することがあります。

長年ご使用のヒーターの点検を！



愛情点検

こんな症状ありませんか

- 電源プラグや電源コード、本体が異常に熱くなる。
- 「弱」でも異常に熱くなる。
- 本体から煙や異常なおいが出る。
- 異常な音がする。
- 電源コードを動かすと通電したりしなかったりする。

ご使用の中止

事故防止のため、直ちに使用を中止し、山善サポートセンター又は販売店にお問い合わせください。傷んだプラグやコードは、絶対に交換、分解、修理、改造をしないでください。

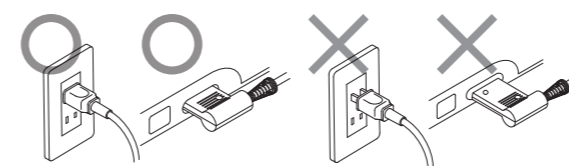
安全上のご注意 (必ずお守りください)

警告



電源プラグと器具用プラグは根元まで完全に差し込む。

強制

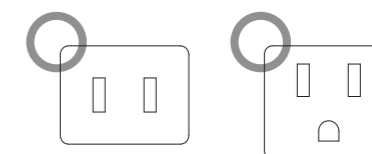


差し込みが不完全ですと、ほこりや湿気などが付着し火災や感電の原因になります。傷んだ電源プラグや器具用プラグ、緩んだコンセントは使用しないでください。



交流100Vの電源、定格15A以上のコンセントを使う。

強制

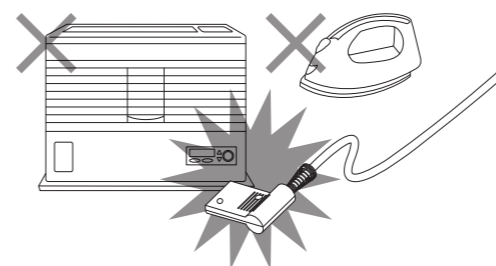


たこ足配線などでコンセントの定格を超えると発熱による火災の原因になります。



電源コードは同梱の電気こたつ以外に使用しない。

禁止

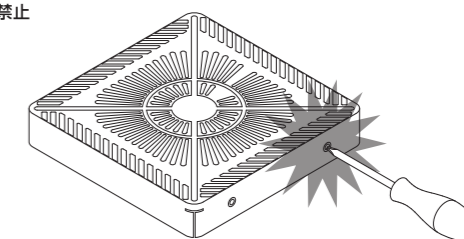


火災や感電、やけど、故障の原因になります。



分解や修理、改造をしない。

分解禁止

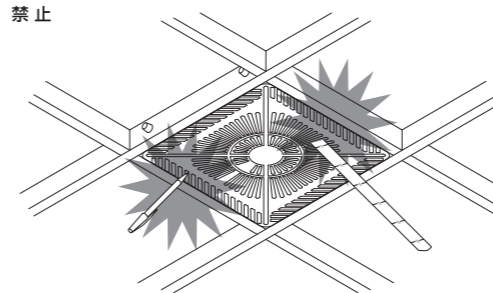


火災や感電、けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店にご相談ください。



ヒーターユニットの中に異物(紙や布、金属類など)を入れない。

禁止

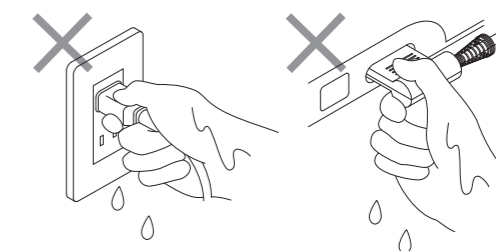


火災や感電、やけど、故障の原因になります。



ぬれた手で電源プラグや器具用プラグを抜き差ししない。

ぬれ手禁止



火災や感電、やけど、故障の原因になります。

安全上のご注意 (必ずお守りください)

警告

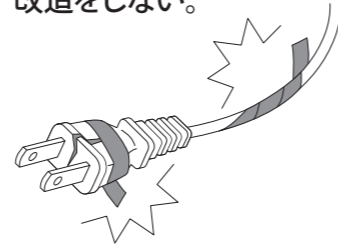


電源プラグや電源コードを交換したり、傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを乗せたり、束ねたりしない。

火災や感電の原因になります。傷んだプラグやコードは、絶対に交換、分解、修理、改造をしないでください。プラグやコードが破損したときは直ちに使用を中止し、販売店にお問い合わせください。



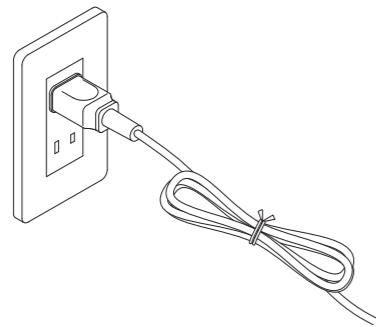
傷んだ電源プラグや電源コードの部品は、絶対に交換、分解、修理、改造をしない。



火災や感電の原因になります。電源プラグや電源コードが破損したときは直ちに使用を中止し、販売店にお問い合わせください。



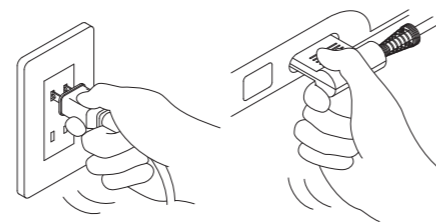
電源コードを束ねたまま通電しない。



火災や感電の原因になります。



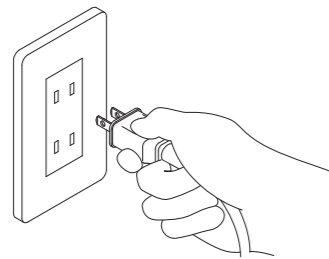
電源プラグや器具用プラグの抜き差しは、プラグを持っておこなう。



電源コードを持って抜き差しすると断線やショートを引き起こし、火災や感電の原因になります。



使用しないときは電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。



コンセントに接続したままにすると、火災や感電、けがの原因になります。



電源プラグは定期的に掃除する。



電源プラグにほこりや湿気がたまると、火災や感電の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。

お手入れと保管の方法

■お手入れ前に

- ・ICリモコンを「切」にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・本体を充分冷まして(約30分)からお手入れをしてください。

■ヒーターカバーのお手入れ

- ・ヒーターカバーについてごみやほこりは掃除機で吸い取ってください。
- ・自転車の空気入れなどでごみやほこりを吹き飛ばすとより効果的です。
- ・ごみやほこりが大量に付いたまま使用すると、発煙や異臭の原因となります。

■テーブルのお手入れ

- ・台所用中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸した布で拭き取ってください。その後、洗剤や水分が残らないように、しっかり乾拭きしてください。
- ・ワックスやクリーナーを使用するときには、説明書をよく読み、ご理解のうえで使用ください。

■保管

- ・保管の前にヒーターカバーのお手入れをしてください。
- ・ごみやほこりが被らないようにこたつを覆い、湿気の少ない場所に保管してください。
- ・脚や付属品を紛失しないようお気をつけてください。

故障かな?と思ったら

■修理を依頼される前に、症状をお確かめください。

症状	確認	処置
運転しない	電源プラグがコンセントから抜けていませんか? ご家庭のブレーカーが「切」になっていませんか? ICリモコンが「切」になっていませんか?	電源プラグをコンセントに差し込んでください。 ブレーカーを「入」にしてください。 ICリモコンを「弱」以上にしてください。
ヒーターが点灯しない	温度制御が働いていませんか? 5時間タイマーが働いていませんか?	こたつ内の温度によって暗く感じる場合があります。故障ではありません。 ICリモコン電源を一旦切り再度入れてください。
異音がる	常に聞こえる音ではありませんか?	ファンやモーターの動作音です。故障ではありません。
「ジー」という音がする	電源プラグまたはヒーターユニットから聞こえる音ではありませんか?	温度制御により発生する音です。故障ではありません。
においがする	はじめてのご使用ですか? ヒーターカバーやヒーターの周辺にほこりが付いていませんか?	塗料や接着剤のおいいです。ご使用に伴い出なくなります。 掃除機などでほこりを取り除いてください。
煙がでる	はじめてのご使用ですか? ヒーターカバーやヒーターの周辺にほこりが付いていませんか?	生産時に残ってしまった油によるものです。ご使用に伴い出なくなります。 掃除機などでほこりを取り除いてください。

上記の処置をしてもなおらない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。

知っておいていただきたいこと

■ヒーターユニットについて

- はじめてご使用になるときは塗料のにおいや煙が出る場合があります。ご使用とともに次第に消えます。
- 器具用プラグが熱く感じられることがあります。これはヒーターユニットからの熱によるもので、異常ではありません。

■ヒーター（発熱体）について

- ご使用中にヒーターの明るさが変わります。これは温度制御によるもので異常ではありません。
- ヒーターに付着したほこりなどが焼けて、においが出る場合があります。

■ファン・モーターについて

- ご使用中に微弱な回転音や振動があります。これは内蔵されたファンやモーターによるもので異常ではありません。
- モーターの磁気の影響を受け、テレビやパソコン、携帯電話等の画面に歪みを生じることがあります。このような場合は、こたつから 50 cm 以上離してご使用ください。

■ヒーターカバーについて

- 経年劣化等により、ヒーターカバーが変色することがあります。

■ICリモコンについて

- 電源プラグ差込み時に、ICリモコンから「ピッ」という短い音がします。これは通電チェックによるもので故障ではありません。
- 60Hz地域は目盛り「弱」ではヒーターが明るくならない場合があります。
- 50Hz地域は目盛り「弱」でも熱い場合があります。その場合はECOモードにてお使いください。
- ICリモコンが多少熱くなることがあります。これは内蔵された基板の発熱によるもので異常ではありません。
- 本器は切り忘れ防止のため、5時間が経過すると自動的に電源が切れます。引き続きご使用されるときは電源を入れなおしてください。
- 自動切りタイマーは電源を切ると、それまでの経過時間がリセットされます。

■天板の結露（水滴）について

- お部屋の湿度が高いときやふとんが湿っているときなど、天板に水滴がつくことがあります。水滴は乾いたタオルで拭き取ってください。
- 水滴の量が多いときは、天板とふとんの間に乾いたタオルを敷いてください。水滴の量を抑えることができます。
- 時々ふとんを干すようにすると、より結露を防ぐことができます。

■天板の温度（上昇）について

- 電気用品安全法・電気用品の技術基準により卓の表面(上面)は 110℃以下の設計です。天板の材質・構造や布団が薄い場合によっては天板上面の温度が上がりやすくなりますが異常ではありません。

■お客様による修理について

- 個人へ修理部品の供給は行っていません。
- お客様によるヒーターユニットや電源コードの分解・修理の痕が見られる場合は、保証対象外となることがあります。

■経年劣化について

- 長期間使用したこたつは、火災などの事故につながる恐れがあります。安心してお使いいただくため、定期的な点検をおすすめします。点検に関するご相談はお買い上げの販売店にご相談ください。

■異音について

- ご使用中に電源プラグやヒーターユニットから「ジー」という微弱な音がすることがあります。これは温度制御によるもので異常ではありません。

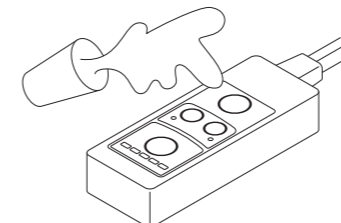
安全上のご注意（必ずお守りください）

警告



ICリモコンに水などを掛けない。

水ぬれ禁止



火災や感電、漏電の原因になります。水が掛かったときは、直ちに使うのを止めて、お買い上げの販売店の点検をお受けください。



天板の上に座ったり、踏み台にするなどのご使用や、乱暴な取扱いは避ける。

禁止

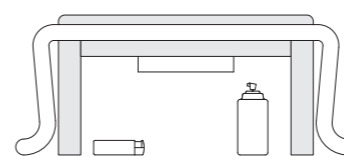


けがや故障の原因になります。



ライターやスプレー缶等をこたつの中に置かない。

禁止

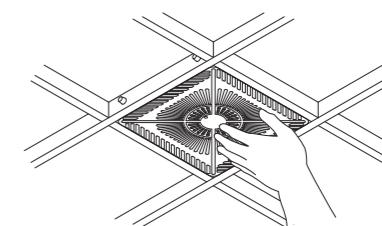


爆発や火災の原因になります。



使用中や使用直後はヒーターユニットに触れない。

禁止

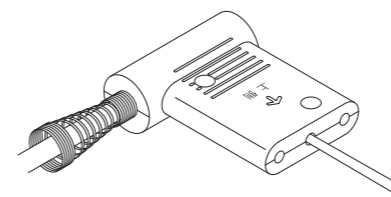


やけどの原因になります。



器具用プラグに異物を入れない。

禁止

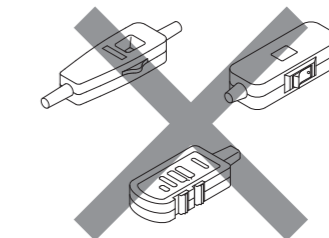


火災や感電、故障の原因になります。



電源コードはヒーターユニット付属のもの、または専用の交換品を使用する。

強制



他社製や専用以外の電源コードを使用すると、誤作動を起こし、火災や故障の原因になります。

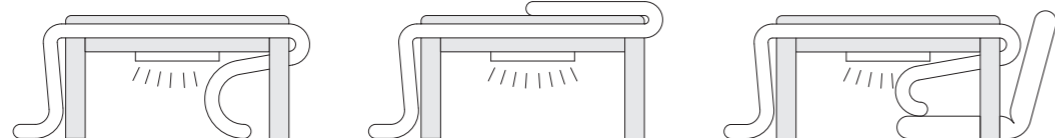
安全上のご注意 (必ずお守りください)

警告



ふとんをこたつの中に押し込んだり、片開きで使用したり、座いすをこたつの中に入れてたりしたまま使用しない。ヒーターに接触し、火災の原因になります。

禁止



ふとんをこたつの中に押し込んで使用しない。

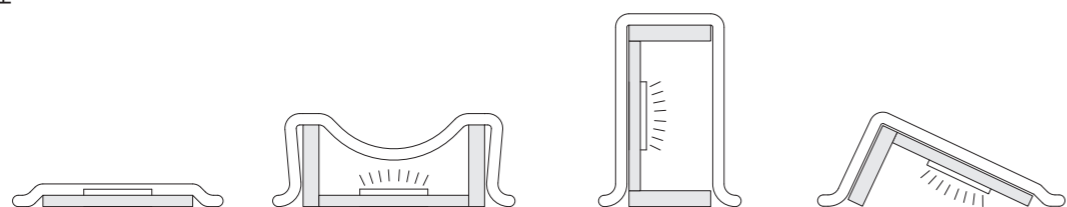
ふとんを片開きにして使用しない。

座いすをこたつの中に入れて使用しない。



脚を外したり、逆さにしたり、立てたりして使用しない。火災の原因になります。

禁止



脚を外して使用しない。

こたつを逆さまにして使用しない。

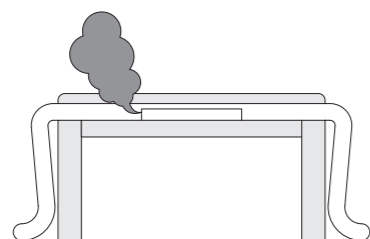
こたつを立てて使用しない。

片脚で使用しない。



ヒーターユニットを上向きで使用しない。

禁止

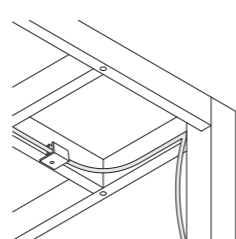


火災の原因となります。



電源コードを固定して使用する。

強制



電源コードを固定せずに使用すると断線やショートを引き起こし、火災や感電、故障の原因になります。

こたつの使い方

ふとん

適正サイズのこたつ用ふとんをお使いください。厚めのふとんを使うと熱が逃げるのを防ぐことができます。

天板

テーブルサイズに合ったものをご使用ください。

電源プラグ

適正配線された家庭用コンセント(電源交流100V/定格15A以上)に差し込んでください。

敷物

こたつ用マットを敷いてください。より暖かく経済的です。

電源コード

コードフックやコードクリップを使い、こたつに固定してお使いください。

ICリモコン

ふとんの外に出してお使いください。

■ふとんの材質によっては、ヒーターからの熱で変色することがあります。

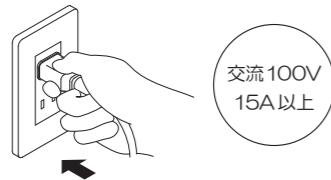
■ヒーターからの熱によって、下記の敷物や床面などは変形・変色・割れ・すき間が生じる恐れがあります。こたつ用マットを敷き、ヒーターからの熱が直接当たらないようにしてください。

- 熱に弱い敷物の上
- 熱に弱い床材の上 コルクマット、ピータイル、寄せ木、白木床、天然木の床、プラスチックシート(ポリプロピレンや塩化ビニールなど)貼りの床など
- 新しい畳の上 青畳が直射日光で変色する現象が、こたつの光でも起こります

ご使用の順序

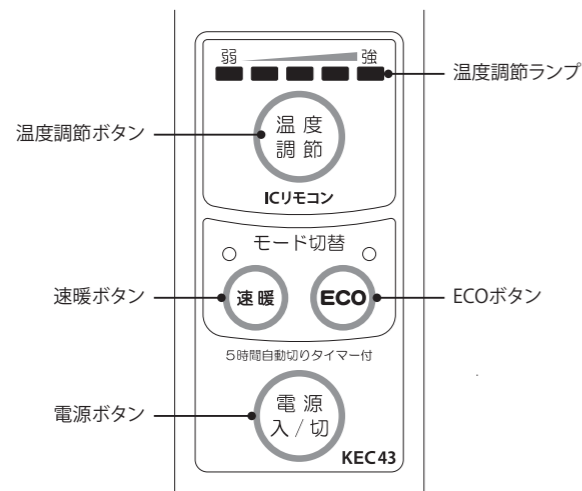
1. 電源プラグを差し込む

- 電源プラグを家庭用コンセントに差し込んでください。
- 電源プラグを差し込んだ際に ICリモコンから「ピッ」という短い音がしますが、故障ではありません。



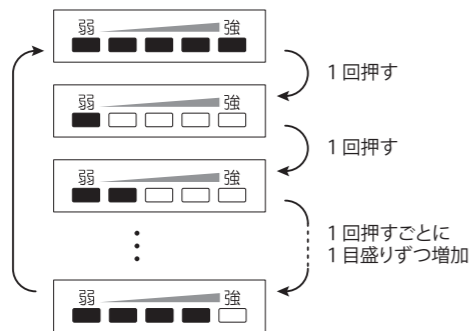
2. 電源を入れる

- 電源ボタンで電源「入」「切」を行います。
- 電源を入れると温度調節ランプが全て点灯した状態になります。



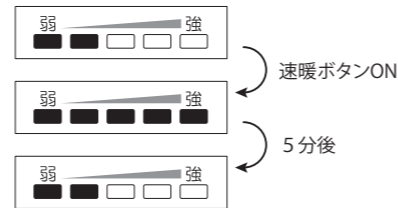
3. 温度調節ボタンでお好みの温度に調節する

- 目盛「強」にし、こたつ内を暖めてからお好みの強さに調節すると、より早く暖まります。
- 温度調節ボタンを押すごとに、温度調節ランプは次のように点灯します。



4. 速暖ボタンを使う

- 目盛「強」以外で使用中に速暖ボタンを押すと、こたつ内部を素早く暖めることができます。
- 速暖ボタンを押すと赤ランプが点灯し、目盛「強」の状態です5分間運転します。5分経過すると自動的に元の設定位置に戻ります。
- 赤ランプが点灯中に速暖ボタンを押すと、速暖機能を解除します。



5. ECO ボタンを使う

- ECO ボタンを押すと緑ランプが点灯します。
- 緑ランプが点灯中にECO ボタンを押すと、ECO機能を解除します。
- 使用中にECO ボタンを押すと節電することが可能です。 ※目盛「強」の場合で約15%節電できます。

6. ご使用後や外出される時

- 電源ボタンを押して、電源を切ってください。
- 温度調節ランプが消えたことを確認してください。
- コンセントから電源プラグを抜いてください。

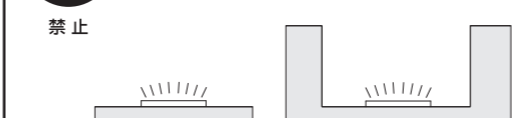
切りタイマーについて

本器は切り忘れ防止のため、5時間後、自動的に電源が切れます。引き続きご使用される時は一旦電源ボタンを「切」にしてから電源を入れなおしてください。

安全上のご注意 (必ずお守りください)

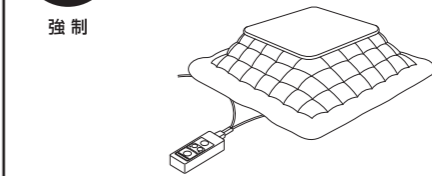
警告

禁止 ヒーターユニットを床に直接置かない。



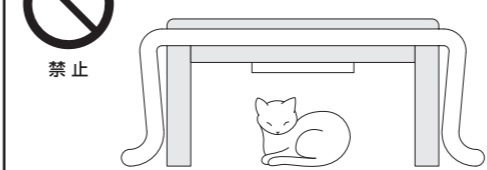
ヒーターユニットは卓用こたつ専用です。床に置いて足温器として使用したり、掘こたつの中に設置したりしないでください。火災の原因になります。

強制 ICリモコンはこたつふとんの外に出して使用する。



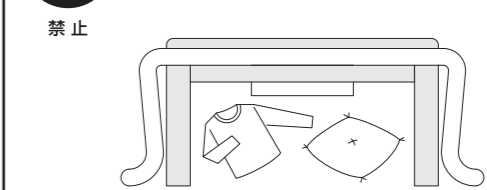
こたつ出入りの際に引っ掛けるなどして、断線やショートを引き起こし、火災や感電、故障の原因になります。

禁止 ペットをこたつに入れない。



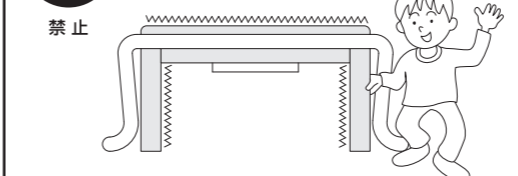
本体や電源コードを傷つけ、火災や感電、故障の原因になります。ペットの健康に悪影響を与える可能性があります。

禁止 衣類や座ぶとん等をこたつに入れたり、洗濯物を乾燥したりしない。



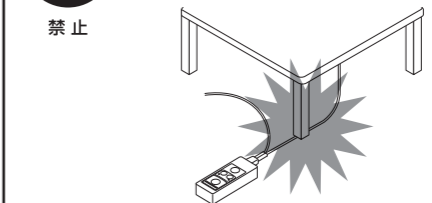
火災の原因になります。

禁止 本体を横に揺らしたり、激しく動かさない。



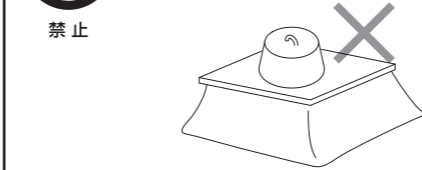
本体や脚の破損、ボルトが欠落し、火災や感電、やけど、故障の原因になります。

禁止 こたつの脚や椅子の脚などで電源コードを踏まない。



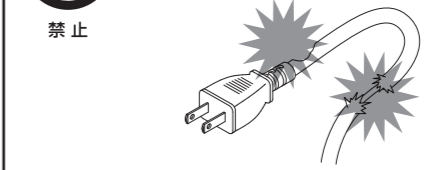
電源コードを傷つけ、火災や感電の原因になります。

禁止 天板に重量のある物をのせたり、過度な荷重や衝撃を与えない。



本体が破損し火災や感電、やけど、故障の原因になります。

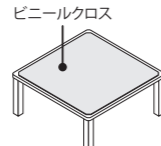
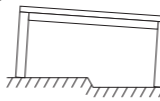


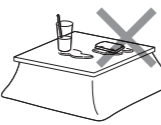
禁止 被覆の破れや擦り切れ、へこみがある電源コードを使用しない。



火災や感電、故障の原因になります。こたつをご使用ごとに点検をしてください。

安全上のご注意 (必ずお守りください)

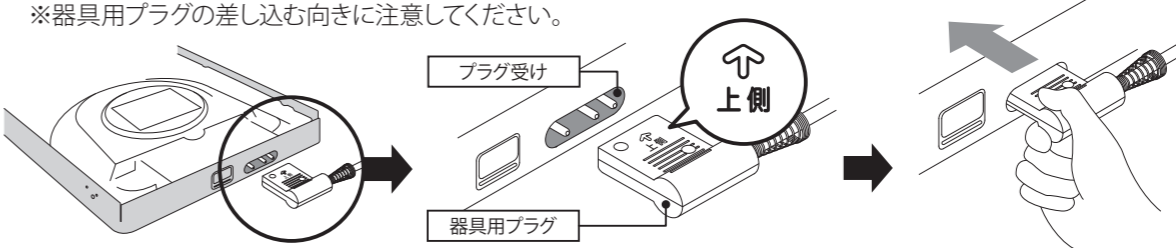
⚠️ 注意

<p>■ビニールクロス等をテーブルに密着させて使用しない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ビニールクロスが貼りつき、天板の塗装が傷んだり、変色したりする恐れがあります。 	<p>■テーブルを傾きのある場所に置かない。</p> <ul style="list-style-type: none"> 傾きのある場所に置くと、けがや故障の原因となる恐れがあります。 
<p>■テーブルに熱いものを直接置かない。</p> <ul style="list-style-type: none"> 加熱したやかんやなべ、熱い急須やコップ、加熱調理器具などを置くと、天板の塗装が傷んだり、変色したりする恐れがあります。 	<p>■テーブルをざらついたものでこすらない。</p> <ul style="list-style-type: none"> 茶わんや皿など底面がざらついたものでこすると、天板に傷がつく恐れがあります。 
<p>■天板が濡れたまま、長時間放置しない。</p> <ul style="list-style-type: none"> 濡れたままの布巾、濡れたカップ等を置いたままにしますと、天板が変色、変形する恐れがありますので、ご注意ください。天板が濡れた場合は、乾いた布巾等で速やかに拭き取ってください。 	<p>■こたつに強い振動や衝撃を与えない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ヒーターが断線する恐れがあります。また製品の寿命が短くなる恐れがあります。 <p>■他の暖房器具と併用しない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ヒーターや併用した暖房器具が故障したり誤動作したりする恐れがあります。 <p>■携帯型機器をこたつに入れない。</p> <ul style="list-style-type: none"> 電池が異常発熱し、やけどの原因となる恐れがあります。 <p>■使用中にヒーターを見つめない。</p> <ul style="list-style-type: none"> 目に悪影響を与える恐れがあります。 <p>■天板とふとんがない状態で使用しない。</p> <ul style="list-style-type: none"> 温度制御に異常をきたし、やけどの原因となる恐れがあります。 <p>■こたつを引きずりながら移動しない。</p> <ul style="list-style-type: none"> 床面が傷つく恐れがあります。 <p>■お手入れにシンナー、ベンジン、漂白剤、アルコールなどを使わない。</p> <ul style="list-style-type: none"> 天板や脚が変形や変色する恐れがあります。 <p>■他の暖房器具から熱を取り入れるダクトを使用する場合には注意すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> 温度制御が正常に働かなくなることがあります。こたつ本体に直接熱風があたると、塗装が傷んだり変色や変形したりする恐れがあります。
<p>■こたつを熱に弱い床材や敷物の上で使用する場合、断熱をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 断熱をしないと、ヒーターからの熱によって下記の敷物や床面などは変形・変色・割れ・すき間が生じる恐れがあります。こたつ用マットを敷き、熱が直接当たらないようにしてください。 ※熱に弱い敷物 ※熱に弱い床材 コルクマット、ピータイル、寄せ木、天然木の床、白木床、プラスチックシート(ポリプロピレンや塩化ビニールなど)貼りの床など ※新しい畳の上 青畳が直射日光で変色する現象が、こたつの光でも起こります。 <p>■ふとんの材質に注意する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ご使用状況とふとんの材質によっては、ヒーターからの熱で変色することがあります。 すべりやすい材質のふとんを使用する際には、天板がすべる場合がありますのでご注意ください。けがなどの原因になる恐れがあります。 <p>■電源コードが子供の足にひっかからないように子供の行動範囲には注意してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 転んでけがをする恐れがあります。 	<p>■こたつに強い振動や衝撃を与えない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ヒーターが断線する恐れがあります。また製品の寿命が短くなる恐れがあります。 <p>■他の暖房器具と併用しない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ヒーターや併用した暖房器具が故障したり誤動作したりする恐れがあります。 <p>■携帯型機器をこたつに入れない。</p> <ul style="list-style-type: none"> 電池が異常発熱し、やけどの原因となる恐れがあります。 <p>■使用中にヒーターを見つめない。</p> <ul style="list-style-type: none"> 目に悪影響を与える恐れがあります。 <p>■天板とふとんがない状態で使用しない。</p> <ul style="list-style-type: none"> 温度制御に異常をきたし、やけどの原因となる恐れがあります。 <p>■こたつを引きずりながら移動しない。</p> <ul style="list-style-type: none"> 床面が傷つく恐れがあります。 <p>■お手入れにシンナー、ベンジン、漂白剤、アルコールなどを使わない。</p> <ul style="list-style-type: none"> 天板や脚が変形や変色する恐れがあります。 <p>■他の暖房器具から熱を取り入れるダクトを使用する場合には注意すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> 温度制御が正常に働かなくなることがあります。こたつ本体に直接熱風があたると、塗装が傷んだり変色や変形したりする恐れがあります。

ご使用の準備

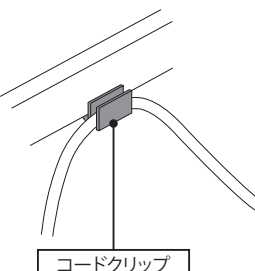
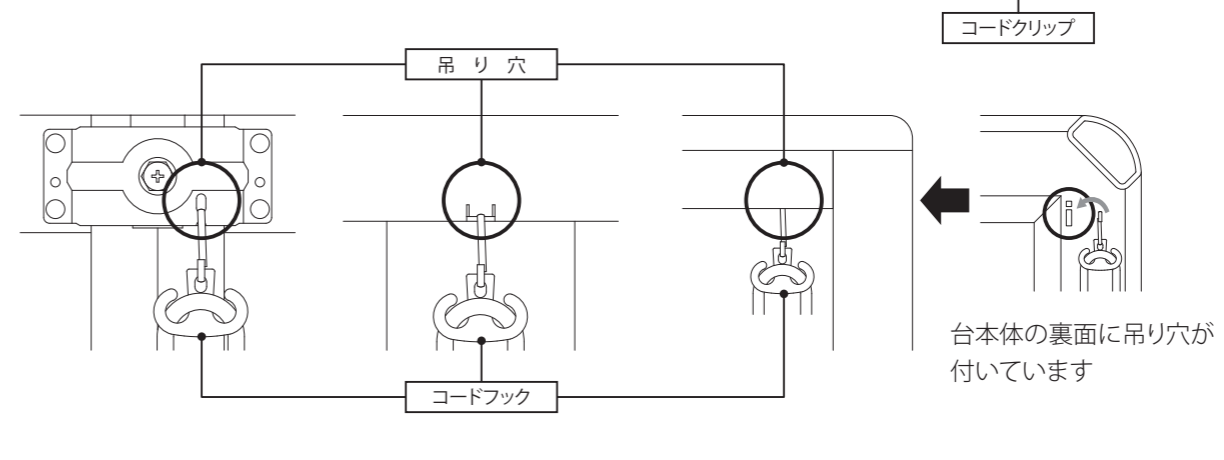
1. 器具用プラグをヒーターユニットに差し込む

- 電源プラグが抜けていることを確認してください。
- 器具用プラグの上側の刻印を確認し、奥まで完全に差し込んでください。※器具用プラグの差し込む向きに注意してください。



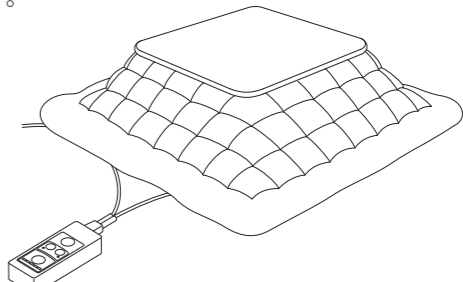
2. コードを固定する

- コードフックを吊り穴に掛けてください。(電源コードを固定せずに使用すると断線やショートを引き起こし、火災や感電、故障の原因になります。) 吊り穴はこたつ脚付近にあります。下のイラストは代表的な例です。
- コードクリップがある場合はコードクリップにも掛けてください。
- コードを適切な長さに調整してください。

3. ふとんを掛け、天板を置く

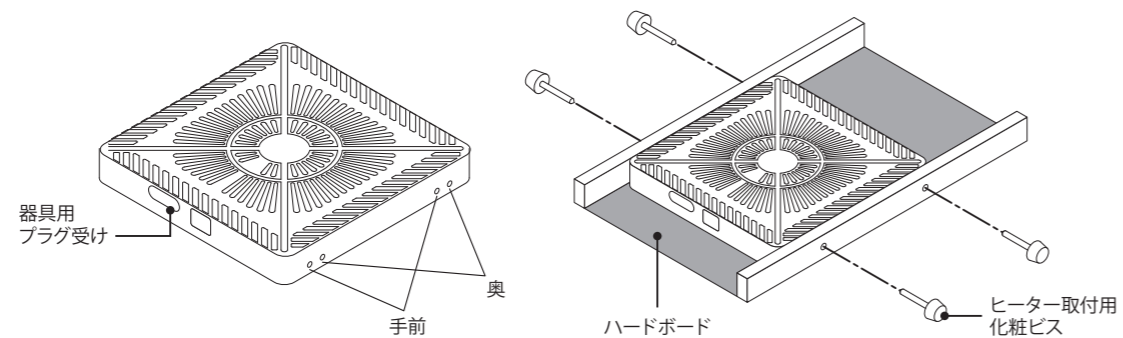
- こたつふとんはテーブルサイズに合ったものをお買い求めください。
- ICリモコンはふとんの外に出してください。



ヒーターユニットの取替え方法

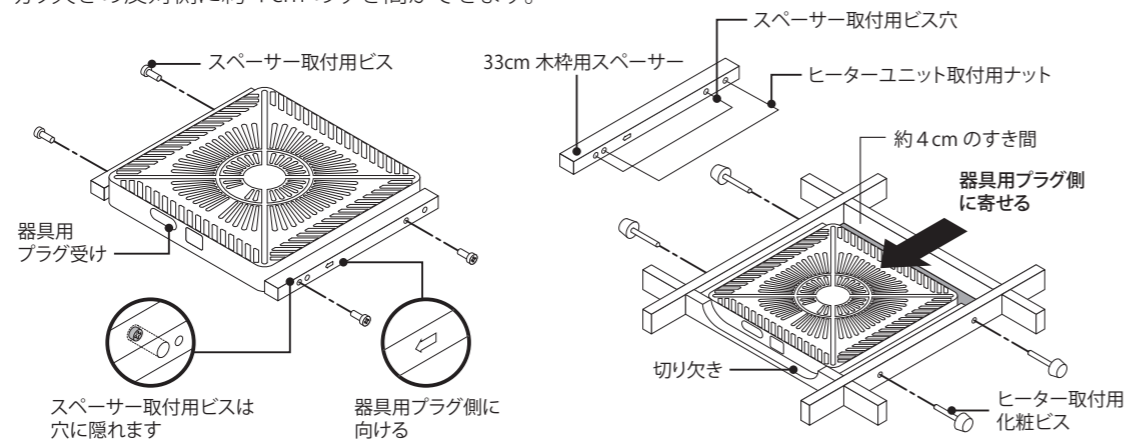
3 幅 29cm 取付けネジ間隔 20cm の場合

- ご使用のテーブルによって、ヒーターユニット取付けの向きが異なります。古いヒーターユニットを外す前に、取付けの向きを確認してください。
- ヒーターユニット側の取付け穴は「手前」と「奥」の2種類の組み合わせがあります。古いヒーターユニットがどちらの組合せで取付けられていたか確認してください。
- ヒーターユニットをヒーター取付用化粧ビス（長いネジ）4本で固定します。ヒーター取付用化粧ビスが回らなくなるまで締め付けてください。



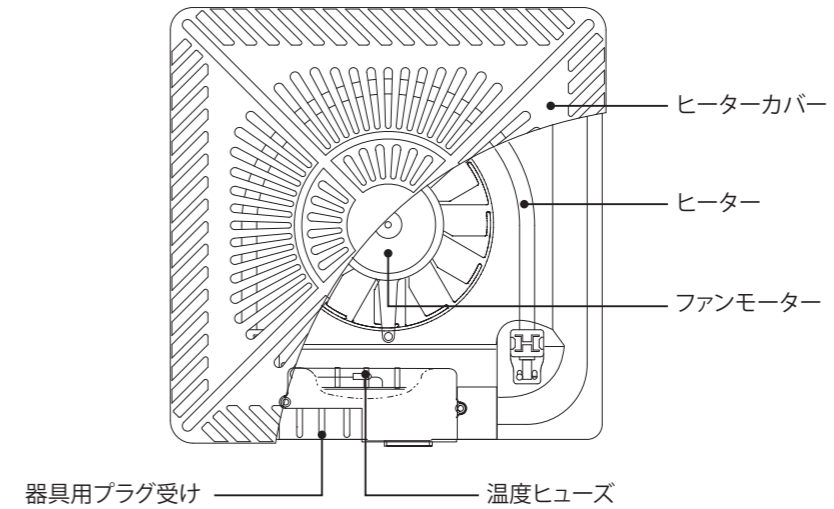
4 幅 33cm × 奥行 33cm 取付けネジ間隔 22cm の場合

- 33cm 木枠用スペーサーをスペーサー取付用ビス（短いネジ）4本で固定します。スペーサー取付用ビスが回らなくなるまでドライバーで締め付けてください。
- 器具用プラグ受けを切り欠き側に寄せて、ヒーターユニットをはめ込んでください。
- ヒーターユニットをヒーター取付用化粧ビス（長いネジ）4本で固定します。ヒーター取付用化粧ビスが回らなくなるまで締め付けてください。
- 切り欠きの反対側に約 4 cm のすき間ができます。

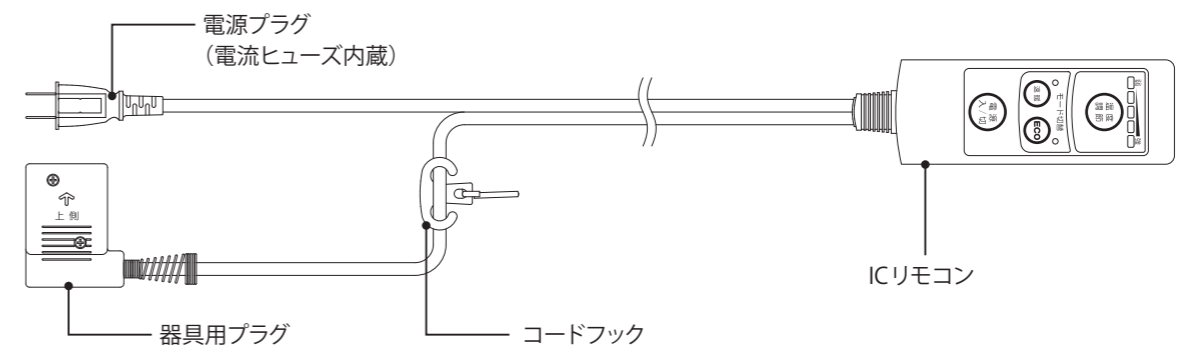


各部のなまえ

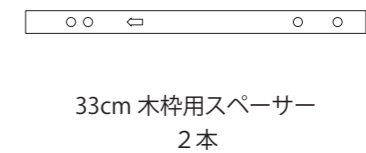
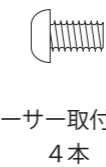
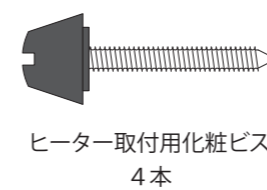
ヒーターユニット



電源コード



付属品



ヒーターユニット取替え前の確認

1. テーブルサイズの確認

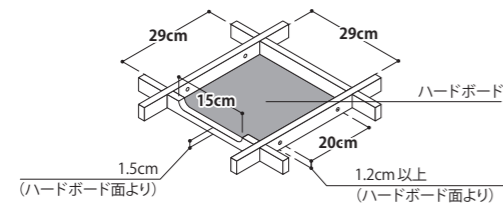
- 取替用ヒーターは、下記のテーブルサイズを目安に取替えてください。

タテ (cm)	ヨコ (cm)	タカサ (cm)
60	60	34
75	75	34
80	80	34
75	105	34
80	120	34
90	150	34
90	150	71

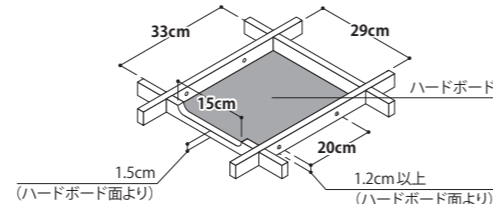
2. 木枠サイズと取付けネジ間隔の確認

- 木枠サイズと取付けネジ間隔をもとに、該当する番号を確認してください。
- ヒーターユニットの取替え方法 ▶10~11ページの同じ番号の説明を参考に、ヒーターユニットを取替えてください。

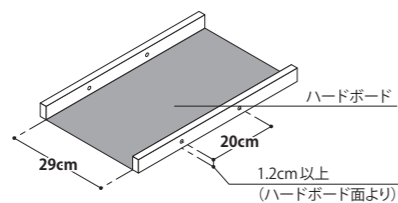
1 木枠サイズ：幅29cm × 奥行き29cm
取付けネジ間隔：20cm



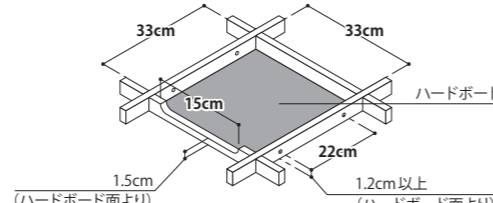
2 木枠サイズ：幅29cm × 奥行き33cm
取付けネジ間隔：20cm



3 木枠サイズ：幅29cm
取付けネジ間隔：20cm



4 木枠サイズ：幅33cm × 奥行き33cm
取付けネジ間隔：22cm



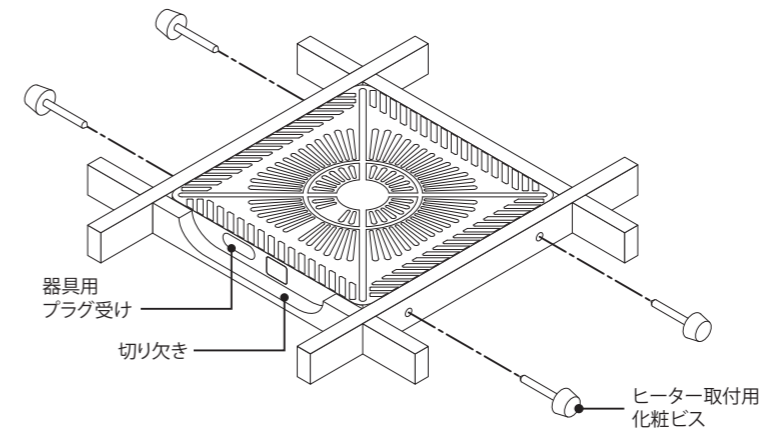
警告

ハードボードの付いているこたつにヒーターユニットを取付けてください。
ハードボードがない状態でご使用されると、ふとんがヒーターユニットに直接触れて火災の原因となります。

ヒーターユニットの取替え方法

1 幅 29cm × 奥行き 29cm 取付けネジ間隔 20cm の場合

- 切り欠き側に器具用プラグ受けを向けて、ヒーターユニットをはめ込んでください。
- ヒーターユニットをヒーター取付用化粧ビス (長いネジ) 4本で固定します。
ヒーター取付用化粧ビスが回らなくなるまで締め付けてください。



2 幅 29cm × 奥行き 33cm 取付けネジ間隔 20cm の場合

- 器具用プラグ受けを切り欠き側に寄せて、ヒーターユニットをはめ込んでください。
- ヒーターユニットをヒーター取付用化粧ビス (長いネジ) 4本で固定します。
ヒーター取付用化粧ビスが回らなくなるまで締め付けてください。
- 切り欠きの反対側に約4cmのすき間ができます。

